

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

月刊

同友

Monthly Communication Magazine DOYU

2013 August

08

Vol.565

03 [特集]

共同求人委員会=合同企業説明会ではありません!!

06 21世紀型 自立型企业づくり

スタッフに優しい病院をめざす

~そうすれば患者さんに優しくなれる~

医療法人 福田病院

11 地域に根差した支部づくり
糸島支部設立!!

12 8月行事案内

14 新サービスご紹介

15 第2回 理事会報告

09 中小企業憲章推進月間(6月)大勉強会

10 中小企業家のIT活用!!
企業連携推進委員会・IT部会設立

よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収しこれからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

はみだし Report

21世紀型 自立型企业づくり

(本誌p.06掲載)



医療法人 福田病院

副院長

福田 秀一 氏

(有明支部)

福田秀一さんは、有明支部の役員をして支部活動や運営に活躍されています。医者であり大規模な総合病院の後継者としての立場にありながらも温厚篤実な人柄は従業員や患者さんから親しみを持たれ期待されています。

さて、後継者として本人の意気込みを聞いてみると、これからの病院経営に最も必要な事は、経営理念と経営指針を徹底的に病院全体で取り組む事が重要であると熱く語られます。その実践を行う過程での摩擦に対してもあきらめずに啓蒙活動し続けることが大事だとの事でした。今までにも、経営計画発表会等開催されているそうですが、まだ満足できていないそうです。これからも『同友会で学ぶ3つの目的』を深く学び医者としての社会貢献と地域での自立型企业づくりに邁進したいと結ばれました。ご活躍をお祈りします。

記事：園田 嘉生

今月の表紙



撮影：佐藤 愛

ミコー薬局は、福岡空港から車で20分のところにある志免町のほっこり相談処。漢方予防医学、食養生の普及をするミコー薬局では、食べ物の延長にある自然のおくすり『漢方薬』と気血水のエネルギーの道ともいわれるツボをじっくりあたためる『温灸器』を使い、体の内外から、健康で元気になっていただくお手伝いをしています。温灸体験、漢方カフェなど、独自の取組みで漢方の楽しさ、奥深さを実感できます♪



「私の逸品」 漢方薬と温灸器

ミコー薬局 後継者 古高 優子 氏 (かずや支部)

「あなたの写真で表紙を飾りませんか！」

表紙の写真を公募いたします。テーマは「私の逸品」です。詳細は、福岡県中小企業家同友会 広報情報推進本部広報部まで

締め切り…平成25年10月号は平成25年9月1日必着
投稿方法…電子メール、郵送いずれも可

表題に「月刊同友会表紙写真」とご記載ください。

郵 送 先…福岡県中小企業家同友会 広報情報推進本部広報部
〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号
もしくは a_satou@fukuoka.doyu.jp まで

※応募が多数の場合は編集委員会で選考いたします。なお、投稿いただいた作品は返却いたしませんので、ご了承ください。
※表紙に目次が入るため、写真に文字が入ります。ご了承ください。

Information

筑豊地区会の取り組み 福岡県立鞍手竜徳高等学校3年生への面接指導！

筑豊地区会では鞍手竜徳高等学校への面接指導を取り組み始めてから今年で8回目を迎えました。土曜日にも関わらず、校長先生をはじめ、進路指導や3年生担任の先生方を中心に23名の先生方、部活動の試合などで欠席した学生を除く3年生107名、福岡県中小企業家同友会筑豊地区会からは、会員20名が面接指導員として参加しました。

若い彼らには、まだまだ可能性が無限にあり、未来が詰まっています。面接のノウハウだけでなく、「働くことの意味」をしっかりと考え、進路を決めて欲しいと感じました。

また、地域の中小企業は、彼らの就職先となりうるよう、ひとりでも多くの雇用を生み出す努力が必要だと、気が引き締まる思いがしました。

(2013年7月13日(土))



共同求人委員会 II 合同企業説明会ではありません!!

共同求人委員会の活動は、『企業革新活動』です。

これから新卒採用をしようと考えている経営者、思い切つて新卒採用を始めたが求人票をどのように書けば良いかわからない、面接の時にどのような質問をすればいいのかわからないなど悩んでいる経営者の「学びの場」、「情報交換の場」です。

共同求人委員会の活動(2014年度新卒採用)の年間スケジュール

共同求人委員が実践して(学んで)いること!!

共同求人委員会は合同企業説明会(以下、合説)を開催する委員会とされているようですが、合説は活動の一部でしかありません。

毎年、次のような活動スケジュールで勉強しております。興味を持たれた活動に是非参加ください。

2012年12月1日

2014年度新卒採用就職活動解禁

求人情報を学生へ提供開始。

中同協の全国共同求人サイト

Jobway2014 オープン。

2013年1月、2月

共同求人勉強会(採用に関して)

新卒採用を長年継続されている会員さんと始められたばかりの会員さんから採用について報告していただきます。きつと気付きがあるはず! 併せて求人票の書き方教室と2014年度採用の情報交換会も開催します。

2013年3月上旬

大学訪問

3日間かけて北九州地区、福岡地区、筑紫野地区、久留米地区の大学を訪問し、3月卒業の4年生の就職状況の確認と就職活動を始めた3年生の状況確認、そして

2014年度採用の協力

をお願いします。近年は、

インターンシップの受け

入れ、経営者が講師になり

学内で行うキャリア開発

授業、大学内で開催される

企業説明会の要請も増えて

きました。

2013年3月下旬

新入社員研修勉強会

2013年4月

合同入社式・新入社員合宿研修

委員会は、4月の二大イベント合同入社式と新入社員合宿研修の企画と事前勉強会を行います。

採用から社員共育へ。

合同入社式は1社では1名や2名の採用ですが、それが10社、20社と集まっていけば100名近い採用となります。新入社員に



新入社員合同入社式



新卒採用合同企業説明会



社員研修勉強会

とっては100名の同期がいるのと同じ事です。

経営者と先輩社員、同友会でこの新入社員さん達の門出を祝い、これから良き仲間でありライバルとなる同期との交流の場としての企画を行います。

新入社員研修は、経営者の手作り研修です。マナーから心構え、先輩社員経験談、夜のグループ討論からプレゼンテーション、そして半年間の決意表明、経営者から新入社員へ贈る言葉まで。共に育つ共育の実践です。新入社員と1泊

2日寝食を共にして、共に育ち合います。必ず経営者が参加してください。共に学んだことを会社を持ち帰り、会社で共有できる事は、先輩社員と共有しましょう。

2013年5月

2014年度新卒採用合同企業説明会

1回目の合同企業説明会です。これまで準備してきた企業PR道具で学生さんに自社の理念や仕事内容などを語りましょう。同友会の合説は、経営者が語る事が

説明会、選考、内定、内定者フォローと繋がっていきます。これらのこともサポートしていきますので安心してください。

2013年6月

3年目社員研修勉強会

2013年7月

3年目社員研修

入社3年目、一番自分が見えないときです。そして上手いかないな理由を他人の責任にしてしまいます。他責じゃなくて、自責だよと伝えてあげて社員が考える時間を

最大の売りです。学生さんに経営者の思い、ビジョンをぶつけましょう。しかし、初めての合説。なかなか学生さんは自社のブースに座ってくれません。これが変わるチャンスです。他社さんと比べ何が違うのか考えてみましょう。

合説から自社単独の会社

作る為に経営者がカリキュラムを作り、報告する研修会です。研修に参加して彼らが一番の励みとなるのは、報告の後のグループ討論でみんな同じ悩みを抱えている事に気付く事。そして、その後の交流会で同期としてこれからお互いに頑張ろうと語り合う時間です。また彼らには、新入社員フォローアップ研修で報告してもらいます。先輩社員と新入社員の共育です。

2013年9月

新入社員フォローアップ研修勉強会

2013年10月

新入社員フォローアップ研修

新入社員は、入社して6ヶ月が経ち、会社に慣れてきて初めて壁にぶち当たり悩む時期です。新入社員フォローアップ研修は、新入社員の不安を解消する経営者の手作り研修です。共に育つ共育の実践です。そして、新入社員さん達には、先輩が入ってくる来年4月1日までにやりたい自分になる為の目標設定をしてもらい、研修後の交流会で同期としてこれからお互いに頑張ろうと語り合ってもらいます。ここで新入社員の同期会を作ってもらいお互いに励まし合う関係を作ります。

2013年10月下旬 2014年度新卒採用合同企業説明会

2回目の合同企業説明会です。今回は秋採用がメインです。春からの見通しがついて採用してみようと思われる方は是非、参加してください。

2013年11月上旬 大学訪問

3月と同様です。秋は4年生の内定状況と2015年度就活予想を確認します。

2013年11月下旬 大学との懇談会

大学の就職担当の先生方との意見交換の場です。経営者側からと学校側から報告していただき、その後グループ討論します。地域に若者を残す。雇用の受け皿を作る。若者を育てる。採用というより経営者の責任や同友会運動を伝える場であり、大学側からは企業への要望を話していただく場となっています。

共同求人委員会での学びは、採用と共育を通して企業変革を続ける

ことです。変革するために忘れてはいけないのが経営指針の成文化であり、改訂していく事です。これが三位一体と言われていた、採用、共育、経営指針の成文化を回していくことです。今は採用していきなくても、採用の予定が無くてもかまいません。今、継続して採用し、社員共育

参加者の声

をしていみなさんを見て、そこでの気付きを持ち帰り実践してみることが大切だと思います。是非、参加してください。

貼りアップ株式会社



代表取締役 濱田 浩光氏

採用活動を行うことは、会社の社風、社員の働きやすさを改善していかなければならなくなる。当然のことながら業績も年々上げていくこと。今は、共同求人

学び始めた頃と違い、小さな会社ほど、単独の活動ができないからこそ、この委員会ですべて活用することが、結果的には良い会社良い経営者になれる近道だと信じています。

ASAP動物病院



副院長 山口 明子氏

共同求人委員会に出会えて、本当に心から感謝しています。「採用」について学ぶことは今考えても当院に不可欠なものでした。委員

会では、採用と共育のこと、技術的なことではない「人を育てる」ということの必要性や、どんな人を採用するか、また採用できる会社であるかということの重要性がわかり、とても経営に役立っています。



新入社員フォローアップ研修勉強会



大学との懇談会

スタッフに優しい病院をめざす

スタッフに優しい(E.S.:従業員満足)病院になれば、
きつと患者さんに優しく(C.S.:顧客満足)なれるという信念のもと、
院内の改革に努めています。



医療法人 福田病院

副院長

ふくだ しゅういち
福田 秀一 氏



"ハートくん"と"こみちゃん"

有明支部

創業 1970年11月
住所 大川市向島1717-3
電話 0944-87-5757
社員 274名 パート 131名
<http://www.fukuda-hp.net/>



福田病院グループ

今回の取材先である福田病院は福田秀一さんの父親である弘さんが、昭和45年11月大川市に53床で開業しました。平成6年に法人化し現在では113床にまで増床しました。介護保険老人施設・グループホームや訪問看護事業・居宅支援事業・訪問介護事業、さらには高齢者優良賃貸住宅等で福田病院グループを構成し、ドクター・看護師・コメディカル(前記以外の医療従事者)と全体で300余名のスタッフになっています。福田さんは県内の大病院に勤務していましたが、平成18年に後継者として戻ってきました。

取材 月刊同友編集部
文章 菅原 弘
写真 船木 治



スタッフに優しい病院

「どのような病院をめざしますか」の問いに福田さんは即座に「スタッフに優しい病院ですね」と答えます。「そうすればスタッフは患者さんにきつと優しくなれるでしょう。患者さんや家族は本当はこういうことをしてほしいという希望を持っているでしょう。しかしそれを言っ

てしまったら先生が気を悪くするんじゃないだろうかと思っっているかも知れません。そういう声に耳を傾けることが大切と考えています」。福田病院のシンボルマークは心の声に耳を傾けるハートくんとしてここみちゃんが描かれています。

過酷な労働環境を経験

なぜ福田さんがこのように考えるかは自身が経験した労働環境がありました。前に勤めていた病院では、休みが月に一日あるかどうかの過酷な状況でした。年間3600台もの救急車が来て、当直ともなると一晩中対応に追われます。さらに一睡もせず翌朝手術を施すという患者さんや家族が知ったら信じられないような状況でした。「スタッフが福田病院で働きたいと思うような病院にしたい」と改革に着手しました。

具体的な改革

まず取り組んだのが必要で十分な休みが取れる仕組みづくりです。有給休暇の完全消化とリフレッシュ休暇の導入です。子育て支援として、子どもが3歳になるまでの産休・育休、これは100%達成していま

す。休業中のスタッフには院内広報誌やメルマガで病院の様子を知らせ、コミュニケーションをとるようになっています。職場復帰には研修を実施し、さらにフレキシブルな時間での出勤を認めています。また院内託児所を設置して安心して働ける環境を作りました。

医療の質を高める

予算の許す限り、有効な医療器械の導入等で医療の質を高めることも図っていますが、ルーティンワークをIT化(電子カルテなど)により事務処理を軽減化し、その分患者さんのそばにいる時間に費やすようになっています。病院に勤めながら看護学校に通うことも可能にし、資格取得も支援しています。「奨学金も出して、取得後3年勤務すれば返還免除しています」。

笑顔のある職場

患者さんの声を聴く制度としてご意見箱を設置しました。まず指摘されたのが「挨拶の無さ」でした。そこで患者さんに対しての挨拶を徹底するとともにスタッフ間でも挨拶の励行を図っています。ユニークなのは毎週月曜日の朝礼です。大所帯なので、一連の報告の後に二

人一組になって今週のスケジュールを報告し合います。そして最後に「今週も笑顔で頑張りましょう」とハイタッチします。始業時は玄関前に整列して挨拶して始まるようになりました。ご意見箱はスタッフ同士での批判も見受けられましたが、最近では「感謝」の投書になってきました。クリスマスシーズンには、冬のコンサートと題してドクターがサンタクロースに扮してすべての患者さんにカードを配りキャロルの合唱となります。まさに笑顔があふれた職場になっています。

職能等級制度の導入

福田さんが手がけた改革の中で特筆すべきは職能等級制度の導入です。年2回の人事考課でだれもが昇級・昇給のチャンスを得られるようにしました。「いずれは誰でも院長になれるような仕組みにしたいと考えています」と福田さん。しかし導入時にはかなりの抵抗があったと言います。人を見下すシステムと拒絶反応を起こされました。事実これにより病院を去る人も出ました。「しかし、能力のある人が適正に評価されるのは重要なことです。要はトップの本気度が大切なんです」。今後は評価の公平性・フィードバックの方法・多面評価などの課題が残



平成22年3月に院内保育所『ひまわり』を開設。子育てと仕事の両立を応援しています。



院内で開催したクリスマスふれあいコンサート。多くの患者さんにあたたかい贈り物を届けています。

されています。「まだまだ3合目で
すね。無形の効果として、評価の際
に上司が真剣に自分のことを考え
てくれて、うれしいと人伝えに聞き
ました」と福田さんは目を細めます。

このスタッフたちの ために

3年ほど前、福田さんの声が変わ
った時がありました。異変に気
付いた周りのスタッフが、福田さ
んが拒んでいるにもかかわらず、
診察を無理やり勧めました。仕方
なく福田さんは折れて「その日は
休みにして病院に行くから、その
後みんなで野球を観に行こう」と
提案しました。かくして診察を終
えると喉頭がんが見つかりました。
まさに医者之不養生です。スタッ
フは悲しみ、その後の野球観戦で
は、外野の一角がお通夜のようなだ
たと言います。福田さんは2カ月
入院を余儀なくされました。その
間ひっきりなしにスタッフがおい
舞いに来ました。「こんなに心配し
てくれるスタッフがいる。私は必
ずいい病院にしてみせる」と心に
誓ったのでした。

同友会に入会

改革を進めている中でホームペー

ジのリニューアルもその一つでし
た。知人の紹介で以前からお会い
したいと思っていた村山由香里さ
ん(中央支部)と知り合い即座に同
友会に入会しました。

ちょうどその頃、日本医療機能
評価機構の認定を受けようとして
おり事業計画作成が必須事項と
なっていました。自身で作成して
はみたものの、一向に浸透しない
状況でした。同友会ですぐにあず
なる塾、そして経営指針作成セミ
ナーに参加したのでした。グルー
プ討議で自分が悩んでいることを
訊いてみました。「経営というのは、
利益を上げなければならぬとい
うのは理解できています。しかし
病院がお金を稼ぐ場所ではないので
しょうか」。そこでグループ長の岩
田陽男さん(東支部)はこう答えた
そうです。「病院には患者さん、そ
の家族、そしてスタッフの方がい
らっしゃいますよね。病院、そして
企業は存続することが第一なんで
す。暴利をむさぼるといふことで
はありません。自立していくだけ
の経営基盤をしっかりとしなければ
ならないということです。まさに
目からウロコが落ちたと言います。

事業計画の作成

信念を新たに事業計画を作成し

ました。現在では福田さんが全体
の方針を示し、各部門にS W O T
分析をさせて何を実行したいの
かを明確にしています。毎年発表
会を開催し最後には職能等級が
昇級したスタッフを表彰してい
ます。また日本医療機能評価機構
の病院機能評価の認定も受けま
した。

改革を推し進める上で必要に
迫られた委員会は現在48存在し
ます。命の尊厳を考える倫理委員
会、患者さんの声を聴くサービ
ス向上委員会、院内・院外の情報
発信する広報委員会など、スタッ
フはいずれかの委員会に所属し病
院の活性化に携わっています。

変わり続ける組織を

取材の最後に、福田さんの考え
る自立型企業についてお伺いし
ました。「変わり続ける組織・留ま
らない組織でしょうか。もうひと
つ付け加えるなら、自分たちがし
てやっていると、してあげてい
るという立場になったらおしま
いで、患者さんが何を求めている
のか・何に不満を持っているのか
をいつもアンテナを張って自由
度を持って変わっていく組織だ
と思います」。

取材協力ありがとうございます。

中小企業憲章推進月間(6月)大勉強会 私たちが動けば社会が変わる! 私たちが社会の変革者に!

福岡同友会では、中小企業憲章推進月間の取り組みとして、中同協九州沖縄ブロック共催で大勉強会を開催し、福岡をはじめ九州沖縄ブロックの会員や事務局員、行政担当者、金融機関、他団体など118名が参加。熱気にあふれ大変有意義な勉強会となりました。

日時 2013年6月21日(金)

15時00分～17時45分

場所 T K P 博多駅前シティーセ

ンター(ホールA)

主催 福岡県中小企業家同友会

共催 中小企業家同友会全国協議

会九州沖縄ブロック

【第1部】各地取り組み事例の報告

①福岡県直方市(行政の立場より)

直方市 商工観光課

工業振興係長 村津 正祐氏

②長崎県大村市(企業の立場より)

株式会社ミヤタ 専務取締役

宮田 正一氏(長崎同友会会員)

株式会社富建 代表取締役副社長

富永栄一郎氏(長崎同友会会員)

【第2部】中小企業政策の推進について

経済産業省 中小企業庁 事業環境部

企画課長 蓮井 智哉氏

第1部

では、福岡県直方市と長崎県大村市の2つの事例報告がありました。

最初の事例報告は直方市商工観光課の村津係長からの報告でした。直方市には平成24年10月に直方市中小企業振興条例が制定されています。これは福岡県内初の理念型条例です。条例制定までのプロセスに特徴があり、とても参考になりました。直方市の産業育成への取り組みの中で、平成14年に直鞍産業振興センターが開設され、平成22年に福岡県知事からの特命を受け直鞍産業振興世界戦略研究会が発足しました。同友会会員がこの研究会を動かし条例制定を提起し、産業振興会議が設置され条例の素案づくりにつながったところが特徴的でした。(注:直鞍⇓直方市と鞍手郡)

次の事例報告では長崎同友会の大村支部の取り組みが、当時の宮田支部長とその後の富永政策委員

長から報告されました。大村市には条例は制定されていませんが、2009年からの取り組みがすべて計画的で繋がりがあり、また独創的でした。まず、支部例会に市長を報告者として招き、その後、市長の提案で市職員が支部例会に参加するようになったこと。ここから学習会へとつながりました。また、商工会議所への訪問もタイミンクが良く、すぐに支持と協力が得られ、会議所と同友会の連名で要望書を市長あてに提出できたこと。会議所と連携し、条例制定推進協議会を立ち上げ、運営委員会を組織したこと。条例の素案づくりでは、同友会が中心となりとても解りやすく工夫し、大村市の将来像まで具体的に描いています。また、地域・業界の方々との意見交換会まで開催しています。大村市に素晴らしい条例が制定されることを確信しました。

第2部

では、中小企業庁の蓮井課長から中小企業政策の推進についての報告がありました。中小企業憲章の概要や中小企業の業況の説明からはじまり、中小企業に関する予算のポイントや政策のねらいなど、中小企業はもちろん小規模事業者にもしっかりと届くように策定されていることがよくわかりました。また、中小企業基本法

をはじめとする関連法令の一部改正の説明もあり、中小企業・小規模企業の地域経済・社会における意義を理念として明確に示し、小規模企業への配慮や施策への重要事項の追加など、中小企業や小規模企業を重要視していることがわかりました。中小企業憲章が関連の法令、予算、政策に大きな影響を与えており、中小企業家としての自覚と責任を強く感じました。

以上、この中小企業憲章・条例推進運動を各地同友会においても、中小企業家としての誇りと使命感を持って取り組んでいく確認ができた勉強会でした。

福岡同友会代表理事

中山 英敬

なかやま ひでたか
中山 英敬



中小企業家のI-T活用!! 企業連携推進委員会・I-T部会設立

今回、I-T関連会員企業同士の技術・経済交流と、中小企業家へのI-T有効活用支援を目的として、企業連携推進委員会内に「I-T部会」が設立されました。

I-T部会設立の「挨拶」

部長 倉本 明彦 氏
株式会社システム企画 代表取締役(南支部)



「仲間との交流をとおして、お互いの技術向上や経済交流につなげよう」と活動を開始しました。活動を続けるうちに、「理念を共有し、組織的な活動を行うことで、多くの仲間の企業が成長発展する会」にしていくことを目指し、今期からI-T部会を発足させました。また、同時に「効果的なI-T活用の提案」などを通し、同友会会員企業の皆様の成長発展を支援することも目的にしております。そして、このような部会活動をきっかけに、同友会の「仲間づくり」に貢献できればとも考えています。

5月27日に、福岡県中小企業家同友会・企業連携推進委員会・I-T部会の設立記念例会を開催いたしました。
約1年前から、支部を超えてI-Tを業とする者が、毎月集まり

I-T部会の、入会資格は、福岡県中小企業家同友会に所属し、I-Tを業とする会員、もしくは、I-Tを有効活用することに関心をお持ちの会員で、同友会理念を尊び、「自主」「民主」「連帯」の精神と、「信義」「友情」「自己努力」の経済交流三原則を順守しながら、活動の出来る方。機密情報保持誓約、経済活動方



I-T部会設立記念例会の様子

イドラインを順守いただける方、となっております。

I-T部会に興味を持たれ、入会を検討しようと思われる方には、入会申込書や機密情報保持誓約書などの書類を準備しております。お申し出いただければ、ご送付いたしますので、ぜひ、お声かけください。

I-T部会には、3つのチームがあります。「技術交流チーム」、「経済交流チーム」そして、広報や会計を担当する「総務チーム」です。すでに、フェイスブックなどを使い

ながら、情報交換を進め、お互いの技術の向上、ビジネス案件成立も出てきています。

毎月の例会では、I-T部会メンバーの「得意技の報告」や、出席企業に対して「最新I-T活用の提案」や「自社のI-T活用相談」を行っています。

報告後の懇談会では、より突っ込んだ話をする機会も設けています。今後とも、ぜひI-T部会の活動をご支援いただきますよう、お願いいたします。

地域に根差した支部づくり

糸島支部設立!!

2013年5月17日(金)、福岡県中小企業家同友会に県下20番目の支部として、糸島支部が誕生しました。



糸島支部は、福岡市にある長垂山・叶岳・高祖山から以西の、旧糸島地域(現福岡市西部と糸島市)を対象地域としています。糸島の由来は、旧伊都郡と旧志摩郡が合併した時にそれぞれの名前を取り別の漢字をあてたと言われています。この糸島の地に30名(申込中を含む)の会員で設立した支部ですが、その半数が現会員の移籍、のこり半数が新会員という通常の支部とはひと味違った構成になっています。支部役員にとつては、新会員をフォローしながら、例会やブロック会の企画も行うといういそがしいながらも充実した会活動をしており、若さと勢いあふれる支部となっています。

もともと福岡地区ではその設立に合わせ地域別交流会を開催していましたが、その中に糸島地域を含んだ西部交流会が、もちパレスや早良市民センターなどで開催されていましたが、2009年3月以降、地域別交流会は開催していません。

このような流れの中で糸島地域の会員より福岡市内中心部に行くより地元糸島で活動を行いたいという声があがり、支部を超えた会員交流を図る目的で、2010年5月より、糸島の集いが発足、年2回の例会開催を中心とした活動が始まりました。福岡同友会50周年記念式典の中で支部設立の発表を目指すことを確認すると、さらに活動は充実し、2012年10月からは毎月ブロック会を開催するようになりました。糸島支部設立を決めた当初、糸島支部所属となる会員は、初代支部長 大塚正造さん(有)リヴィング・オフィス 代表取締役)を初めとして役員11名のみでしたが、支部設立を目指し仲間づくりを強力に推進した結果、支部設立の目安である30名となり、2013年5月に支部設立総会が開催される運びとなりました。



糸島支部で初めての同友会3つの目的唱和

りました。7月には支部としては初めての例会を開催し、糸島支部スローガンである「糸島地域に同友会活動を普及させ、地域とともに、企業も自己も同友会も、盤石たる体質を確立」する活動が動き始めました。

糸島支部会員の皆さん

- | | | |
|-----------------|----------|---|
| (株)アイパックス | 井上 政次 氏 | 氏 |
| (資)アクトコンフィデンス | 山本 晃治 氏 | 氏 |
| (有)アサム | 平川 雅樹 氏 | 氏 |
| あすなる行政書士事務所 | 和田 麻衣子 氏 | 氏 |
| (有)糸島海産 | 宗 悦三 氏 | 氏 |
| (有)糸島手造りハム | 中園 信一郎 氏 | 氏 |
| (株)糸島フーズ | 瀬里 芳樹 氏 | 氏 |
| (株)糸島みるくぶらんと | 瀬永 豊 氏 | 氏 |
| (株)OZ Company | 小津 智一 氏 | 氏 |
| 九州池上金型(株) | 池上 信 氏 | 氏 |
| (株)クマガイ設計測量事務所 | 熊谷 俊明 氏 | 氏 |
| (有)クリーン彩花 | 持田 千年 氏 | 氏 |
| (有)ケーキハウス トミタ | 富田 浩行 氏 | 氏 |
| (有)後藤陶業 | 後藤 正則 氏 | 氏 |
| (資)小林文機 | 小林 洋成 氏 | 氏 |
| (株)重富印刷 | 重富 敢二郎 氏 | 氏 |
| 庄島酒販(株) | 庄島 政美 氏 | 氏 |
| (有)西部ベイント | 阿部 竜也 氏 | 氏 |
| (株)仲電気工事 | 仲西 勇人 氏 | 氏 |
| 農建産業(株) | 竹浦 広文 氏 | 氏 |
| はんだ歯科医院 | 半田 正 氏 | 氏 |
| (有)日高ボーリング工業 | 平川 祐二 氏 | 氏 |
| (同)ゆめいろ舎 | 加賀 さとみ 氏 | 氏 |
| (株)吉田酸素 | 吉田 正明 氏 | 氏 |
| (株)ラ・メルシースカンパニー | 河津 健一郎 氏 | 氏 |
| リアルーツ(株) | 磯部 央 氏 | 氏 |
| (有)リヴィング オフィス | 大塚 正造 氏 | 氏 |
| ローズシアター | 濱地 祐希 氏 | 氏 |

(2013年7月10日幹事会承認)

(企業のアイウエオ順)

22 木 18:00~21:55

福友支部
8月例会

宇宙に届けた、誇りとビジョン(仮) 想いを形に、形を強みに

■【第一部】アクア博多 福岡市博多区中洲5-3-8 3F ☎092-263-4770
■【第二部】ホテルオークラ「ブラスリー」

福岡市博多区下川端町3-2 ☎092-262-1111(代)

■ 深澤 隆夫氏 丸和繊維工業株式会社 代表取締役社長(会外)

我々中小企業は、特定の業務提携先に頼った経営や、差別化が難しい製品・サービスに立脚した経営では、状況の変化によって、たやすく危機に瀕してしまうことがあります。外部環境に左右されない「自立型の経営」を推進していくためには、お客様の方から積極的に選んでいただける強みやユニークさを持った企業である必要があるのではないのでしょうか。しかし一方で「自社独自の価値」を生み出すのは、そう簡単な事ではありません。本例会では、「他にはない価値」へ至るための糸口をつかむことを目的とします。その後、懇親会を行います。

22 木 18:30~21:00

西支部
8月例会

西支部のそこまで言って委員会

■ 御膳屋 菴離 福岡市博多区下川端町2-1 博多座・西銀再開ビルB2

22 木 18:00~20:30

福博支部
納涼会

■ アサヒビール園 福岡県福岡市博多区竹下3丁目1-1 ☎092-482-7887

24 日 12:00~18:00

糸島支部
納涼会(ブロック会振替)

■ 夕陽が丘公園 糸島市志摩野北2530-2

26 日 18:30~

筑豊支部・嘉飯支部
合同8月例会

不測の事態発生! その時経営者は・・・ そんな時に備えて日頃からやっておくべきこと

■ バドゥール・コトブキ 飯塚市片島1-7-62 ☎0948-22-5138

■ 鶴田 和寿氏 コースイ株式会社 代表取締役(嘉飯支部)

これからという時に不測の事態発生! 昨年、2回の手術を受けてカムバックした鶴田社長は、5カ月間の闘病生活の間、仕事をどの様に対応したのか? その時後継者である息子さんはどう対応したのか? 事前に備えて対策はあったのか? なかったのか? 経営者の立場(と後継者の立場の両面)から見た危機的状況に立ち向かう報告をして頂きます。

26 日 18:30~20:35

労務管理部(経営労働委員会)
就業規則作成セミナー

第3章 服務規律

■ 天神パークビル 福岡市中央区大名2-8-18 ☎092-721-5530

■ 森 正二郎氏 涯社会保険労務士事務所 所長(博多支部)

労務管理部(福岡同友会経営労働委員会)では、人間尊重の経営について考え、人を生かす経営(労使見解)の学びと実践の場として、『就業規則作成セミナー』をテーマごとに分けて年間8回開催します。セミナーの中では、実際に作りこみを目的とし『ワーク』の時間を設けてあります。作成途中で分からないことがある場合は出席者同士及び様々な企業を見てきた、社労士の方々との意見交換を行うことで課題をクリア!

26 日 18:30~21:00

女性部委員会
8月例会

■ GGソーラービル 福岡市中央区天神3-4-9 ☎092-714-0451

■ 山口 美矢氏 福岡県男女共同参画課 課長

27 火 18:30~21:00

りょうちく支部
8月例会

同友会を知る会

■ 原鶴温泉 やぐるま荘 うきは市浮羽町山北729-2 ☎0946-62-0700

■ 田浦 通氏(予定) 株式会社シテイライン 代表取締役(かすや支部)

自社の経営に同友会活動で学んだことがどのように活かされているのか。そして、今後、同友会活動が企業経営の支援ができるにはどうあつてほしいか、などを報告いただきます。

27 火 18:30~21:00

企業連携推進委員会
FAST8月例会

みんなで応援する販路開拓

■ 福岡県中小企業振興センター 3階 302号 福岡市博多区吉塚本町9-15

パネリスト(報告者)

① 吉開喜代治氏 株式会社吉開のかまぼこ 代表取締役社長(久留米支部)

② 崎田 正司氏 有限会社野菜王国 代表取締役(南支部)

コメンテーター 田中 大輔氏 福岡商工会議所 経営指導員

モデレーター 若林 宗男氏 若林ビジネスサポート 代表(南支部)

今年1月に「効果的な販路拡大の方策について」と題してご講演いただき、大変好評だった福岡商工会議所の田中大輔さんを迎えての販路開拓教室の第2回、実践編です。今回は、パネル・ディスカッション形式で、販路開拓で悩みながらも努力されているFAST会員の吉開喜代治さん、崎田正司さんにご報告いただき、参加者の皆さんのアイデアを募り、田中さんにアドバイスしていただきます。「商品はよいのだけど、なかなか売れなくて」、「新商品の販路を見つけたい。」そんな悩みをお持ちの方には、特に必見です。是非ご参加下さい。

29 木 18:30~21:00

バリアフリー委員会
8月勉強会

社員(障がい者含む)の能力を活かし会社に活かす。 社員の一面を見るのではなく、多面的に見て発見する能力 を経営者がみがぐ!!

■ 福岡ビル 9階 5ホール

福岡市中央区天神1丁目11-17 ☎092-716-8021

■ 宮崎 栄二氏 株式会社R101 代表取締役

(株)リフォーム三光サービスの会長である宮崎栄二氏が障がい者雇用100名を目指し、新たに平成25年4月に立ち上げた(株)R101。人生最後の事業として、障がいのある人もない人も、社員と共に助け合い「求められる企業」づくりに挑戦しています。社員の能力を活かして、社員全員のために会社を維持することこそが「よりよい会社」になる為の努力です。経営者が、社員の能力を発揮させる為には、経営者自らが、社員を見つめ、良さを発見することが大事です。同友会の「労使見解」に基づく人を生かす経営を愚直に実践する宮崎氏の報告は、障がい者雇用に取り組んでいない方にも是非お聴きいただきたいお話です。

23 金 9:30~25 日 16:00

経営労働委員会

経営指針作成セミナー 2泊3日セミナー

■ 虹の松原ホテル 佐賀県唐津市東唐津4丁目 ☎0955-73-9111

参加費 45,000円(宿泊費、食事、テキスト代含む)

※再受講は35,000円です。

経営指針作成セミナーは「あすなろ塾」での学びをさらに深め、新たに経営方針・経営計画を加え、2泊3日で経営指針書を作成します。経営指針を成文化することは、漠然としたものを、形にし、目に見えるものにする事です。それによって企業経営の枠組みが整理され、筋道がたつこととなります。成文化は、経営者のいちばん大切な義務・責任です。年2回開催します。

(参加者の声)

□自社の強み弱みを書き出すことによって、戦略・実行計画を立てられる事が分かった。

□社員に伝える為、会社を良くする為、社会を良くする為の経営者の想いの重要性を実感しました。

8月行事案内

お知り合いの方を誘って、是非ご参加ください。

お申し込み、お問い合わせは、e.doyu
もしくは、同友会事務局までお願いします。

17 土 17:00~20:30

南支部
納涼会

■ハーバービレッジ

福岡市博多区沖浜町14-1 博多港国際ターミナル3F ☎092-282-6767

17 土 17:00~

筑紫支部
8月例会

■萃香園ホテル

久留米市櫛原町87 ☎0942-35-5351

■川村 芳子氏

株式会社萃香園 代表取締役社長 (久留米支部)

19 月 19:00~20:30

国際交流委員会
8月勉強会

アジア経済圏の貿易について 中小企業経営者にのぞむこと

■エヌビーエス株式会社 福岡市博多区奈良屋町5-10 ☎092-263-8833

■甲斐 敏洋氏 社団法人 福岡貿易会 専務理事

20 火 18:30~21:00

久留米支部
8月例会

自己を知る ~そしてどう変わるか~

■萃香園ホテル 久留米市櫛原町87 ☎0942-35-5351

■山口 淳博氏 西日本産業株式会社 専務取締役 (久留米支部)

今回は、「エゴグラム」(自我診断テスト)を実際に行っていただき、その結果診断でまず自分自身を知っていただきます。そのうえで、どの様に自己変容させていくかを考えていきたいと思います。

20 火 18:30~21:00

かすや支部
8月例会

浸透する経営理念とは 理念成文化・三次元プログラム

■同友会全体会議室

福岡市博多区吉塚本町9-15 福岡県中小企業振興センタービル11F ☎092-686-1234

■松原 照明氏 シーエススチール株式会社 代表取締役 (かすや支部)

20 火 18:30~21:00

玄海支部
8月例会

消費税UPをお勉強!! 消費税率引上げと経過措置

■都久志会館会議室 福岡市中央区天神4-8-10 ☎092-741-3335

■荒木 正文氏 荒木正文公認会計士事務所 代表者 (玄海支部)

来春、消費税率は8%に平成27年10月からは10%に引上げの予定。施行までに企業は何ができるか?経過措置など自社に有利な事がないか?今回の例会を通して、消費税率引上げの概要・業態別の経過措置などをこの時期だからこそ一緒にお勉強しましょう。

20 火 18:30~21:00

博多支部
8月例会

ありがとう経営と夢 福岡になくてもならない会社になろう

■天神ビル9号会議室 福岡市中央区天神2丁目12番1号11F ☎0120-323-920

■日高 美治氏 キューハイテック株式会社 代表取締役 (博多支部)

報告者の日高氏は経営ビジョンに、「福岡になくてもならない会社になろう」と掲げています。そのために「考えること」を大切に、それが社員との価値観共有、解釈能力、人との接し方にとっても大きな影響を与え、会社の将来が明るく見えて、今までできなかった夢やビジョンを堂々と語るようになったとのこと。今回は、日高氏の報告を受け、これから先の未来の会社像に焦点をおきます。一人一人の自社の将来像を、夢を描いていただきます。

20 火

大牟田支部
8月例会(同友会を知る会)

■グランドホテル清風荘

大牟田市原山町2-4 ☎0944-56-1212

■富山 博史氏 (株)カンカングループ 代表取締役副社長 (大牟田支部)

小川 清春氏 小川清春税理士事務所 所長 (大牟田支部)

21 水 17:00~21:00

東支部
8月例会

ひがしかぜビジネス交流会

■En WEDDING 福岡市博多区中洲3-7-24 gate's bldg11F

異業種が100社集まるビジネスチャンス! 同友会には、様々な業種の会社が集まっております。あなたは、同友会東支部会員の皆さんが何の仕事をしているのか知っていますか? 今回の8月例会では、自社の商品やサービスを思う存分PRして下さい。また、東支部会員がどんな仕事をしているのか知って下さい!

21 水 18:30~21:00

ひびき支部
8月例会

『続・職場の心と健康(仮)』 経営者編

■ニューハートピア 北九州市八幡西区岡田10-10 ☎093-645-0012

■廣 尚典氏 産業医科大学 教授

経営者たる者、日々の健康管理には十分に注意を払って生活をされている事と思います。が、心の健康管理にまで十分なケアが出来ていないでしょうか?経営とは孤独との戦いでもあるかも知れません。心の病は気付かぬうちに進行していきます。今例会は「心の健康診断」として「鬱」の専門家である産業医科大学教授廣先生に経営者としてのメンタルヘルスについてお話し頂こうと思っています。

21 水 18:30~21:00

有明支部
8月例会

■ランヴィエール勝島(予定) 柳川市南長柄町22 ☎0944-73-9181

21 水 18:30~21:00

中央支部
8月例会

茂吉的「大失敗経営」からの学びのすすめ

■天神ビル 福岡市中央区天神2丁目12番1号11F ☎0120-323-920

■外山 茂吉氏 株式会社茂吉商店 代表取締役 (中央支部)

サラリーマン時代に4つの会社を渡り歩いた外山氏。それぞれの会社で様々な考えを学び独立。学んだ考えをいかし事業に取り組み、自分の中で何か物足りないモノを感じていた。その時、同友会で経営理念作成セミナー「あすなる塾」と経営指針作成セミナーを受講。あすなる塾で机に向かって経営理念を考えていると「ドンッ」って何か落ちてきたんだよ!!という外山氏。その後、会社は急成長。しかし、相談役として少し会社に距離を置いた時、理念が社員に浸透できていない事に気付く。このままでいいのか…。外山氏は、会社を現在の社長に任せることとし、自身は会社を出て再出発する決断に至った。

22 木 19:00~21:45

青年支部
8月例会

経営はいつでもドラマチックに 私と指針書

■IP CITY HOTEL FUKUOKA 福岡市博多区中洲5-2-18 ☎092-262-1491

■井上 桂樹氏 井上熱帯園株式会社 後継者 (東支部)

森 茂博氏 和新工業株式会社 代表取締役 (筑紫支部)

今こそ環境の変化を的確にとらえたい経営が必要となつていきます。同友会ではこのような厳しい経営環境を乗り切る為、『経営理念・経営方針(ビジョン)・経営計画』の三つからなる『経営指針づくり』を提唱しており、これを実践していく事で会社が良い方向に変わっていく事例が数多く報告されています。今回の例会では作成した経営指針書を見て学び、また、指針書を繰り返し改善し、自社に取り入れ実践されている方の報告を聞いて、指針書をすでに作成された方も更なるブラッシュアップと継続的な実践の必要性を知ってもらいます。

新サービスご紹介

株式会社 Campanula

代表取締役社長

ごんどう ちえみ
権堂 千栄実 (玄海支部)

Jobstudy.jp ～社会貢献活動が行える社員研修～



株式会社カンパニユラは就職支援、職場定着を目的とした人材教育サービスを提供しています。

主に企業の社員研修や自治体主催の若年者就労支援事業など研修事業を行っています。

この業務を通し、若年者や企業の悩みを知りました。若年者は地元で働きたいと思いつながら、地元企業に対する認識不足から地元就職を躊躇していました。

企業は求人を出しても応募が来ない。採用しても人が育たないという悩みがありました。

それぞれの悩みを減少させたい。このような思いで「Jobstudy.jp」へ社会貢献活動が行える社員研修を開発しました。

この社員研修は、企業の社員と子ども達が一緒に地域の仕事を学ぶ新しい社員研修プログラムです。

研修の参加メリットは3つです。

1 社員のスキルアップ

社員研修のテーマは「会社の社会的な役割」「仕事の必要性」です。一般的な内容ではなく、各社の業務内容、自分の仕事を題材に研修します。事前研修(座学)にて自分の仕事の内容を熟知し、説明内容と体験指導の準備をします。社員の説明力、指導力が強化できる研修です。

2 企業PRができる

子ども達に説明する内容には「会社が求める知識・資格」があります。事業内容だけでなく「どのような能力がどのような仕事に活かされているか」という「働くこと」に重きを置いて説明します。これにより企業の優れた技術、サービスを子ども達に伝えられ企業のよさがPRできます。

3 社会貢献活動が行える

この社員研修は地域の小・中・高校に地域の企業数社(平均5、6社)が集まって職業体験を行います。子どもにとっては地域版キッズニアです。教室を企業ブースに見立て、限られた時間内で好きな企業を体験して回ります。このような職業体験は無料イベントとして多数開催されています。しかしその多くは保護者同伴でないと参加できないものばかりです。子ども達の教育に心がけない、仕事に忙しい保護者はこどもをイベントには連れて行けません。これも教育格差の要因です。子ども自身が自らの意思で参加できる環境、学校で地域企業の体験を実施することは、職業教育の格差解消につながります。この事業は企業の研修費を収益に活動しています。正に企業の社員研修が地域の子どもの職業観を育てる社会貢献活動に繋がります。

現在、福岡県内で5つの中学校、佐賀県内で1つの中学校で実施予定です。社員研修としてご参加の企業を多数募集しています。是非一度お問い合わせください。



～社会貢献活動が行える社員研修～

Step1: 1回目～3回目 事前研修(座学)

社員のスキルアップを目的に、「会社の社会的役割」「仕事の必要」をテーマに研修を実施します。自社の事業について、自分の仕事について、子ども達に説明し、体験指導の内容を考えます。自分の会社と仕事の役割を再認識させ、指導者としての自覚を持たせます。

Step3: 5回目 実施フォロー研修(座学)

1回目～4回目までの研修を振り返り、今後の業務にどのように活用するかを考え、アクションプランの作成を行います。
研修効果: 社員のプレゼンテーション力、指導力アップ
相乗効果: 企業PR & 社会貢献活動

Step2: 4回目 指導者研修(演習)

地域の学校へ向向き、Step1で準備した内容を、子ども達の前で授業を行います。【これまでの実績】



Jobstudy.jp ～社会貢献活動が行える社員研修～

参加人数: 1社 1名～4名まで
(5名以上の場合は別途相談)

研修費: 5回コース 35万円(消費税別)
(お勤め受講プラン: 月1回5ヶ月開催で、毎月7万円
4人参加なら 1名あたり17,500円)

お問い合わせ先

株式会社 Campanula Jobstudy.jp事業部
〒812-0011
福岡市博多区博多駅前3-7-1 葵ビル502
TEL: 092-477-6387 FAX: 092-409-4083
E-mail: c.gondo@campanula.co.jp

2013年度 第2回理事会報告

■ 日時：2013年6月26日(水) 15:00～18:00

■ 会場：福岡県中小企業振興センター 202会議室

■ 出席：48名(欠席6名) 出席率88.9%

■ 議長：時枝副代表理事

☆14:30～15:00 講演

「財政の現状と地域経済の動向」
福岡財務支局長 御園生 功 氏

●黙祷/有馬 正人氏(名誉会員・創立会員 株式会社 製作所 相談役)6月5日逝去。

□ 開会あいさつ(樋口代表理事)

本日は福岡財務支局長 御園生 功さんにお越しいただきました。また西日本新聞の「ひと」欄では、毎週水曜日に会員さんを取り上げられています。最近、福岡同友会は外部からの注目が集まっています。同友会は他の経営者団体とは違い、補助金や助成金などお金をもらうことを目的とせず、自分たちで自身の会を良くしながら、行政や他の団体と一緒に活動を進めようというスタンスです。「そのことはすごいことです」と言われます。先日の憲章勉強会でも感じたことですが、我々はこの運動に自信と誇りをもって、リーダーとして進めていかなければなりません。会員さんや他団体からも「同友会に来て良かったね」と言われるようになっていきたいと、改めて思っております。今日もよろしくお願いたします。

1.この間の活動のまとめと課題

①中小企業憲章推進月間キックオフ集会(中山本部長)

6月は憲章推進月間です。6月3日に東京で「中同協・中小企業憲章推進月間キックオフ集会」が開催されました。日本商工会議所・全国中小企業団体中央会・全国商工会連合会・全国商店街振興組合連合会と、昨年に引き続き国会議員の先生方十数名が参加して、中小企業に対する思いを述べてもらいました。①民主党政権下で閣議決定された中小企業憲章は、自民党政権下でも引き継いでいくのかという質問に対しては、「安倍政権になっても、憲章の精神に基づいて、中小企業政策を行っていくことを確認しました。②中小企業憲章を国会決議することをめざしていることについては、「このキックオフ集会に参加している方全員が、国会決議に向けて動きます」とコメントをいただきました。③この憲章は政策にいかされているのかという質問に対しては、「中小企業が元気にならなくとも、日本経済の復活はあり得ないという考えかたのもとで、日々取り組んでいます。中小企業に関わる法令すべての上位概念として憲章を取り上げていこうという考えのもと、法令や政策を見直していきます」という回答をいただきました。

②中同協第4回幹事会(中山本部長)

キックオフ集会の翌日は幹事会がありました。議題としては、1. 福岡全研の開催報告を行いました。また、50周年記念総会が無事に終わったこと、他県同友会へのお礼を行いました。2. 宮崎での定時総会について議論しました。その後、6月憲章推進月間を各地でどのように取り組み、その取り組みから活動にどのように生かしていくかをグループ討論しました。

③九州・沖縄ブロック代表者会議(中村理事)

「民法改正・個人保証制度を考えるシンポジウム」を中同協九州沖縄ブロック主催にて開催します。9月6日(金)午後3時～6時・TKP博多駅前センターです。ぜひ多くの参加を。

④中小企業憲章推進本部：憲章学習会(玉井室長)

福岡同友会72名、他県同友会28名、他団体18名の合計118名の参加でした。憲章を身近に感じられました。蓮井課長の説明で、中小企業庁が中小企業の声を生かした施策をしようとしていることや、多くの政策があることが分かりました。事例報告(直方市、大村市)を聞くことによって、具体的な動きが分かり、どのように進めていくべきか示唆された内容でした。福岡同友会内においても、各地区において今後確かな動きを開始していきたいと思っております。広めていくための活動を行いますので、ご協力をお願いします。

⑤第51回定期総会に対する質問への回答の加筆訂正(川畑事務局長)

前回の理事会での議論を反映して、加筆・訂正しましたので内容を確認してください。

⑥前回理事会以降の活動について(川畑事務局長)

資料に基づき、会員908名、ゲスト135名、その他187名と報告。

2.当面する活動の推進

①仲間づくり強化の活動(田浦本部長)

・6月会員数および入会推進状況確認
会員数および理事会仲間づくりV108について、確認しました。
・全県知会の開催について
開催日程：2013年10月11日(金)18時30分～21時

4地区で開催します。福岡地区以外は、ゲストを福岡まで呼び寄せるのは難しいという事ですので、各地区で開催することとします。全地区、なるべく同一日に開催して欲しいですが、難しい場合はその周辺の日程で開催してください。内容はフォーラム委員会検討していただき、仲間づくり本部は参加促進を担当する予定です。各支部で、報告をお願いします。

・現在、会員満足度調査を集計中です。現在250名程度の回答があります。分析して次回理事会で報告します。

・各委員会も、仲間づくりについて取り組をお願いします。支部だけでなく委員会もぜひゲスト参加を呼び掛けて、入会につなげていく活動をしてください。

経営労働：あすなる塾で、ゲストへ指針作成へのアプローチをする。ゲストへの呼びかけも意識する。

共同求人：1～2月ごろの採用についての勉強会をオープン化する予定です。

共有：委員会はオープンにします。企業連携：FASTリーフレットを紹介。仕事づくりと仲間づくりというテーマで、勉強会を毎月開催します。9月24日の例会はオープン例会とする予定です。

地球環境：勉強会を年5～6回開催する予定です。それらをすべてオープン化する予定です。

国際交流：2か月に一度の勉強会には、いつも知り合いを呼んでいますので、そこから入会につなげたいと思います。

ソーシャル：社会的企業家の方々が興味を持って、いつも会外の方が参加されています。セミナー例会がオープン例会になっています。学びあひながら、入会につなげていきたいと思っています。

②広報情報化本部(貞池本部長)

ホームページリニューアルに関わる説明会を開催しました。遅くとも11月中旬には新しいHPに変更するというスケジュールです。現在のHPに対するご意見等ありましたら、ぜひ早めにお知らせください。また、e.doyuの試験運用が7月2日からできます。9月に正式稼働します。試験運用をして、何かあればご意見をお願いします。(コミュニティを作成して意見を集約します)ご協力をお願いします。

③室・委員会

○政策金融室(玉井室長)
・日本政策金融公庫との業務提携について
中小企業等支援に関する覚書を取り交わす件について審議し、承認されました。

・参議院選挙候補者からの「中小企業憲章国会決議」に対する回答とコメント
回答状況を確認しました。

○総務財政室(中野室長)
・今年度より各地区から必ず参加していただき、予算執行などについての問題点などがあれば、正副代表理事会に提起していくよう努めています。

・同友名鑑発行について
印刷業者の募集を行います。各支部の印刷業者さんには、お声掛けください。締切7月8日(月)広告の依頼をお願いします。前年各支部の実績プラス1口とします。

・退会申し出があつてからの取り扱いについて
流れを改めて確認。慰留に努めてください。

・未収金状況の確認
未収金がある方は、経営上の課題があると思えます。退会に繋がっていきます。各支部の三役会で未収者の確認を行い、三役で訪問するなどして、経営を考える仲間として救っていきましょう。

・個人情報取扱いについて、注意が必要ですので、入退会や除籍関係の資料などについては、必要最小限のコピーをして、回覧するなどの工夫をします。各支部でもご協力をお願いします。

○地球環境問題委員会(鍾川委員長)
7月例会の案内がありました。

○女性部(村山委員長)
6、7月例会の案内がありました。女性の活躍推進というテーマで、支部例会の開催もご検討ください。今年度は男性も参加可能な例会と女性限定の参加の例会を実施します。

○ソーシャルビジネス委員会(吉原委員長)
7月例会の案内がありました。

④全国・九州沖縄ブロック関係
・第45回定期総会(宮崎) (中山代表理事)

九州ブロックでの力を借りて、全研は成功することが出来ました。何としても、福岡同友会から定員を増える申し込みをして、駆けつけたいと思います。現時点で26名(目標60名)の申込です。まだ登録されていない支部もたくさんあります。残り少ない期間ですが、是非皆さんで声掛けをし、60名で宮崎に行きましょう。

・組織問題交流会(愛知)(田浦代表理事)
今までの福岡同友会は、知己(知り合い)を頼って会員を増やしてきました。これからは、広報を駆使し、近代的な運営を心がけていくという事は全国的にも同一の課題です。仲間協では、5万名をめざしています。そのために、人口10万人のところ100名の支部を、組織率を10%に、など、申し合わせています。先進企業や組織から学ぶという事から、愛知同友会に学びに行きまよう。8月22日～23日に愛知で開催します。参加目標は30名で、支部長および理事の皆さんは、参加してほしいと思います。参加費補助は、通常の規定では1万円ですが、今回は参加費補助のほかに参加交通費として1万円の計2万円を補助してはどうか(組織増強費より支出)という案を提案します。⇒参加目標30名を確認しました。参加補助を2万円にする件は審議し、承認されました。

⑤地区活動
○福岡地区チャレンジフェスタについて(笠置福岡地区会長)

11月15日(金)にJR博多シティアミュープラザ博多で開催します。出店のチラシが出来ましたら、福岡地区会員の皆さんに配布します。他地区の皆さんは、是非当日お越しください。

⑥事務局関係(樋口代表理事)
・事務局労働環境検討プロジェクトの会議報告
事務局の労働環境を改善していくためのプロジェクトが発足しました。労使見解を実践するにふさわしい事務局づくりをめざして検討を行い、11月頃を目途に正副代表理事会へ答申を出します。

・事務局員負担について確認しました。
・振興センター同友会会議室のカギの取り扱いについて11階同友会会議室のカギの取り扱いについて、振興センターより注意がありました。会員さんがカギを返すのはやめて欲しい(防犯・防火上)。

⇒責任者を届け出て、その方が返すことが出来るよう交渉中
会議終了は、21時までとなっている。⇒会議室の使用は21時までという事を改めて確認。

3.除籍審議
1名の除籍を承認

4.第45回中同協総会議案書の学習と討議
第2章 中小企業をめぐる情勢 第1節・第2節を全員で読み合わせしました。地区や支部でも読み合わせを行ってください。

5.会員企業のうごき
経営革新計画承認企業は5月はなし。会員企業の報道記事は「見る資料」にアップしているので見てください。

6.対外的対応
○大学での講義、他団体対応、あすばる女性企業家セミナーへの相談員等派遣、他県同友会での報告

○経済団体と県の連携によるNPOと企業との協働促進の取り組みについて 共催開催依頼があり、確認しました。ソーシャルビジネス委員会及び企業連携推進委員会、理事の皆さんが推進母体となって取り組んでいくことを確認しました。

○女性の大活躍推進福岡県会議より各社自主目標登録の受付が始まるに当たって、説明と登録要請をしたいとの申し入れがきております。次回理事会も14時30分から開催します。ぜひご参加ください。

○民法改正に関する中間試案に対する意見書(中村理事)
パブリックコメントを同友会名で提出しました。

○ソーシャルビジネス委員会(吉原委員長)
NPOの皆さんとお付き合いをするヒントとして、カタログを参照ください。冊子は会員分が用意されていますので、郵送費用を計上して発送するか、会合等で配布することを、今後検討します。

□ 開会あいさつ(中山代表理事)
政府の成長戦略が発表されました。成長のエンジンは中小企業である、ということが広く認識されてきています。中小企業がよくなる限り経済の成長はありません。ともによい企業づくり、強じんな企業づくりにまい進しましょう。



株式会社ピース・ハウジング
不動産の困ったに素早く対応!
賃貸不動産経営管理士のいる店!
 売買、賃貸、管理・・・貴方の不動産周りを親身になってお手伝い。不動産は物件に出会う前に人との出会いが大事です。是非、ご用命ください。



代表取締役
川崎 俊雄

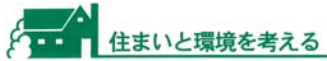
〒815-0071 福岡市南区平和1丁目1-1
 TEL:092-525-2800 FAX:092-525-2802
 URL:<http://www.ps-h.net/>
 e-mail:info@ps-h.net



株式会社
ピアターミナル・ナカムラ
 本部
 〒816-0902
 福岡県大野城市乙金2-8-1
 Tel.092(504)0413
 Fax.092(504)4752
 tsukasa@ptn.jp
<http://www.ptn.jp/>

代表取締役社長
 物流事業本部担当執行役員

中村 司



取締役社長 **高木 優吉**
 Yūkichi TAKAKI

(公)日本しろあり対策協会・福岡県 004
有限会社 高木しろあり工務店
 〒811-1365 福岡市南区皿山3丁目2番50号
 TEL.092-553-8518 FAX.092-553-8757
 E-mail:t-shiroari@kem.biglobe.ne.jp
<http://www.5e.biglobe.ne.jp/~shiroari/>



有限会社
ケイズ・コーポレーション

代表取締役
黒木 幸一
 Koichi Kuroki

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南5丁目2番21号
 TEL(092)483-5821 FAX(092)483-5822
 メールアドレス ks-011101@deluxe.ocn.ne.jp
 携帯090-2854-2113

確かなデザイン力と想いを形にする提案力



Takamatsu Printing Company

高松印刷有限会社

〒812-0062 福岡市東区松島1丁目4-10 ☎092-611-0573 ・FAX092-611-4055
 E-mail tpc@takamatsuweb.com URL <http://takamatsuweb.com>

デザイン・販促コンサル専門会社 **KCT** URL <http://www.kcteam.jp>

人の安全・車の保安・真心サービス

スピードをモットーに
 民間車検・国土交通省指定整備工場

井上自動車株式会社

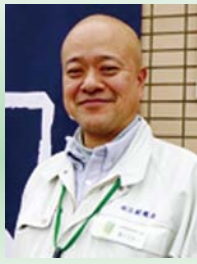
本社 福岡市博多区麦野1丁目1-38
 ☎812-0882 電話 581-4607・3089
 FAX 581-4796
 第二工場 福岡市博多区井相田2丁目3-29
 電話・FAX 571-7376

LOTAS CLUB 優良メンバー工場

創業64年 畳・襖工事一式

有限会社 **江副商店**
 代表取締役 **江副裕紀**

〒814-0022 福岡市早良区原8-6-15
 TEL.092-871-5253 FAX.092-871-5254
 e-mail ezoe-hara@mountain.ocn.ne.jp



畳替えして良かった(笑)と喜んでいただける仕事をします



懇親会はつぼ八で!!

同友会価格!! お1人様 **3,000円**(飲み放題・税込)

天神一丁目店 博多筑紫口店

福岡市中央区天神一丁目13-13 福岡市博多区博多駅東1-12-7 第13岡部ビル1F

営業時間 PM3:00~AM1:00(平日) 営業時間 PM3:00~AM1:00(平日)
 PM3:00~AM0:00(日・祝) PM3:00~AM0:00(日・祝)
 (年中無休) (年中無休)

092-711-9024 092-414-1208

究極の極細とんこつラーメン



博多区博多駅東1-17-21(博多スターレン入口前)
TEL(092)483-1317



空調機器の事なら **ハウエイ**
 メンテナンス・修理・販売 何でもお申付下さい。

TEL 092-718-0011

株式会社 **空調機のハウエイ**

代表取締役 岡 彰次郎 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南5丁目17-17
 TEL 092-292-6037 FAX 092-292-6038